

コンピュータの手入れ、送付、持ち運び

hpノートブック シリーズ

製品番号：316760-291

2003年4月

このマニュアルでは、ノートブック コンピュータの管理方法、日常の手入れの方法、およびノートブック コンピュータを持ち運んだり荷物として送ったりする場合の準備方法について説明します。

MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他、本書に掲載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、また本書の適用の結果生じた間接損害を含めいかなる損害についても、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、現状有姿のままで提供されるもので、いかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品に対する保証は、当該製品に付属の限定的保証規定に明示的に記載されているものに限られます。**本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。**

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外では使用できない場合があります。

本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

以下の記号は、本文中で安全上重要な注意事項を示します。



警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがあるという警告事項を表します。



注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こす恐れがあるという注意事項を表します。

コンピュータの手入れ、送付、持ち運び
初版 2003年4月
製品番号：316760-291

日本ヒューレット・パッカード株式会社

目次

1

ソフトウェアおよび個人用データの保守

お使いのコンピュータには、常に最新のソフトウェアをインストールすることをお勧めします。システムを会社のネットワークに接続しているような場合は、システムROMを更新する前に会社の情報サービス部門などネットワーク システムの管理担当者にご相談ください。

市販のバージョンのオペレーティング システムのインストール

QuickRestore System Recovery CDに含まれているWindows®オペレーティング システムは、HPで機能を拡張したバージョンです。この機能拡張によって、電源管理、セキュリティ、およびドライブやPCカードの使用の分野に追加機能が提供されます。



注意：HPの機能拡張版のオペレーティング システムを市販のバージョンに置き換えると、HPで追加された機能が失われます。システムがロックしたり、保存していない情報が失われたり、USBサポートが一部利用できなくなったりする場合もあります。

ウィルス対策

電子メールまたはインターネットを利用するためにノートブック コンピュータを使用する場合は、システムがコンピュータ ウィルスに感染する恐れがあります。ウィルス対策のソフトウェアをインストールすると、このような感染からノートブック コンピュータを保護できます。

ウィルスを検出し、駆除し、ウィルスによる損傷を修復することができるソフトウェア製品は市販されています。

バックアップ ユーティリティ

お使いのノートブック コンピュータのデータを保護し、損失または損傷したファイルを回復するためには、定期的にフロッピーディスクまたは他のバックアップ メディアにファイルのバックアップを作成する必要があります。

一部のファイルまたはフォルダの部分的なバックアップを作成する場合は、フロッピーディスクなどのバックアップ デバイスを使用します。ハードドライブ全体のバックアップを作成する場合は、テープ ドライブや他の大容量のバックアップ デバイスを使用します。

2

ハードウェアの手入れ

お使いのノートブック コンピュータは、耐久性を備えた製品として設計されています。コンピュータのパフォーマンスを維持し、長くお使いいただくために、次のガイドラインに従ってください。

- ノートブック コンピュータを、携帯用のキャリング ケースに保管し、持ち運びます。



注意：ディスプレイの損傷を防ぐため、ノートブック コンピュータをキャリング ケースに入れているときでも、上に物を乗せないでください。

- Zipディスク、フロッピーディスク、および着脱式のモジュラ ディスク ドライブを、磁気を発するものから遠ざけます。誤って近づけると、データが消去される場合があります。
- ノートブック コンピュータおよびキーボードに液体を垂らしたり、湿気にさらしたりしないでください。有償の修理が必要になる場合があります。



警告：感電や内部コンポーネントの損傷を防ぐため、ノートブック コンピュータのキーボードに液体をかけないでください。

- ノートブック コンピュータを直射日光や紫外線があたる場所、または極端に温度が高い場所や低い場所に長時間放置しないでください。
- ノートブック コンピュータは、机のようなしっかりとした水平なところに設置してください。また、内部コンポーネントを冷やすために通気孔が確保されるようにしてください。



注意：過熱を防止するため、通気孔はふさがないでください。通気を妨げる恐れがありますので、隣にプリンタなどの表面の硬いものを設置したり、布類や絨毯などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。

■ 1週間以上コンピュータを使用しないときは、ノートブック コンピュータの電源を切っておきます。

■ 2週間以上ノートブック コンピュータを外部電源から切断しておくときは、以下の操作を行います。

❏ ノートブック コンピュータをシャットダウンします。

❏ バッテリ パックをすべて取り出し、涼しく乾燥した場所に保管します。

ノートブック コンピュータの温度の監視



警告：お使いのノートブック コンピュータは、パフォーマンスを最大限発揮した状態で、要件の多いアプリケーションを動作させることができるように設計されています。多量の電力を消費するため、通常、長時間使用するとコンピュータ内の温度が上昇します。ユーザが健康を損なったり火傷したりする恐れがありますので、通気孔をふさいだり、長時間ひざの上でノートブック コンピュータを使用したりしないでください。お使いのノートブック コンピュータは、International Standard for Safety of Information Technology Equipment（IEC 60950）で定められた、ユーザが触れる表面の温度に関する規格に準拠しています。

ノートブック コンピュータの清掃



警告: ノートブック コンピュータやそのコンポーネントを清掃する場合は、必ず電源から切り離し、周辺機器を取り外してから行ってください。



警告 : ノートブック コンピュータ、ディスプレイ、またはキーボードに液体をかけないでください。コンピュータに揮発性の液体を使用すると、変色や変形、および内部コンポーネントの損傷の原因となる恐れがあります。

キーボードの清掃

キーが固まらないようにするため、また、キーの下に溜まったごみや糸くず、細かいほこりを取り除くために、キーボードを定期的に清掃します。圧縮空気が入ったストロー付きの缶を使ってキーの周りに空気を吹き付ける方法が、最適な方法です。



キーボードの清掃



注意：キーボードが完全に機能しなくなる恐れがありますので、キーボードには、どのような液体も使用しないでください。また、家庭で出るごみくずがキーボードの表面にかかる恐れがありますので、家庭用掃除機等でキーボードを清掃しないでください。

ディスプレイの清掃

汚れやほこりを取り除くため、糸くずの出ない湿らせた柔らかい布を使って定期的にディスプレイを清掃します。汚れが落ちにくい場合は、静電気防止の画面用クリーナや湿らせた静電気防止の拭き取り用の布を使用します。



注意：水、クリーニング液、または化学薬品をディスプレイにかけないでください。誤って使用すると、ノートブック コンピュータが完全に機能しなくなる恐れがあります。

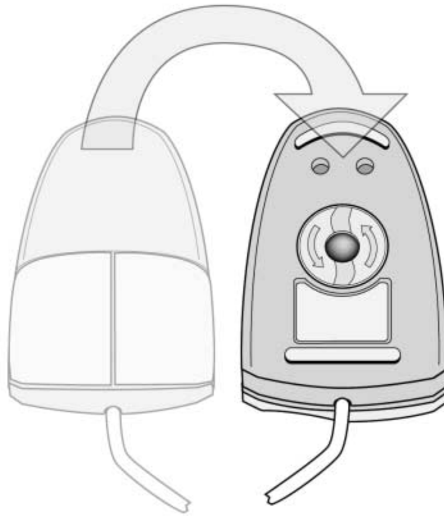
タッチパッドの清掃

タッチパッドに脂やごみが付着していると、カーソルが画面上で滑らかに動かなくなる場合があります。これを防ぐには、ノートブック コンピュータを使用するときは手をよく洗い、湿らせた布でタッチパッドを定期的に清掃します。

外付けマウスの清掃

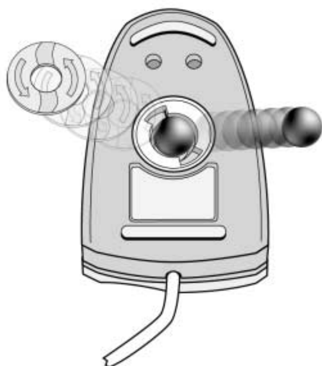
外付けマウスをきれいにしておくと、動きが非常に良くなり、マウス ポインタを最適に制御できるようになります。外付けマウスを清掃するには、以下の手順で操作します。

1. マウスを裏返し、円形の蓋を反時計回りに6 mm程度回転させて取り外します。通常、マウスの裏面には、蓋を回転させる方向を示す矢印が記されています。



マウスの裏返し

2. マウスからボールを取り出して、静電気防止の拭き取り用の布や糸くずの出ない清潔な綿の布で清掃します。



マウスからのボールの取り出し

3. 圧縮空気をマウスの内側に吹き付けるか、けば立たない綿棒を使って、マウスの内側のごみくずやほこりを取り除きます。



マウスの清掃

4. ボールと円形の蓋を元に戻します。

ドライブの取り扱い上の注意

ドライブは、ノートブック コンピュータ コンポーネントの中でも繊細なコンポーネントで、注意して取り扱う必要があります。以下の注意事項はすべてのドライブに常に当てはまります。



注意：データの損失や、ノートブック コンピュータまたはドライブの損傷を防ぐために、以下の注意を必ず守ってください。

- 静電気の放電によって電子部品が損傷することがあります。ノートブック コンピュータやドライブを静電気の放電から守るために、以下の2つの予防措置をとってください。1） ドライブに触れる前に、アースされた金属面に触れるなどして、身体にたまった静電気を放電してください。2）ドライブのコネクタに触れないようにしてください。
- ドライブを取り付けるときには、無理な力を加えないでください。差し込む力が強すぎると、コネクタが壊れる恐れがあります。
- ドライブは、落としたり、衝撃を与えたりしないように慎重に取り扱ってください。
- 磁気を発する装置にハードドライブを近づけないようにしてください。磁気を発する製品には、ビデオおよびオーディオ テープの消去装置、モニタ、スピーカなどがあります。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒などがあります。空港の機内持ち込み手荷物をチェックするセキュリティ装置は、通常ベルト コンベア上で磁気ではなくX線を使ってチェックを行うので、ハードドライブには影響しません。
- ドライブにスプレー式の洗剤を使用しないでください。
- 液体をドライブに垂らしたり、高温の場所にドライブを放置したりしないでください。
- ドライブを郵便や宅配便で送付する場合は、衝撃、振動、高温、および湿気からドライブを保護するように緩衝材で包み、しっかりと梱包して「コワレモノ—取り扱い注意」などのラベルを貼ってください。

3

ノートブック コンピュータを持ち運んだり荷物として送ったりする場合の準備

お使いのノートブック コンピュータを持ち運んだり荷物として送ったりする場合は、以下の準備を行います。

1. データのバックアップを取ります。
2. CD-ROM、DVD-ROM、フロッピーディスク、ディスク、またはPCカードをすべて取り出します。
3. すべての外付けデバイスの電源を切り、コンピュータ本体から取り外します。
4. ノートブック コンピュータの電源を切ります。
5. 2週間以上ノートブック コンピュータを外部電力に接続しない場合は、バッテリ パックを取り外し、涼しく乾燥した場所に保管してください。
6. ノートブック コンピュータを荷物として送る場合は、購入時の梱包箱または同様の頑丈な箱にコンピュータと外付けデバイスを入れ、保護材を充分に詰めてから梱包し、「コワレモノ—取り扱い注意」などのラベルを貼付します。

持ち運びの際の注意

- データのバックアップ コピーの予備を1部作成して、持参してください。バックアップはノートブック コンピュータと別の場所に保管してください。
- 飛行機に乗る場合などは、ノートブック コンピュータを他の荷物と一緒に預けず、手荷物として持ち運んでください。

- ノートブック コンピュータやフロッピーディスクが磁気の影響を受けることがないように注意してください。
  - ❏ 手荷物をのせるベルト コンベア タイプの金属探知器は X 線を使用しているので、ノートブック コンピュータやフロッピーディスクのデータが損傷することはありません。
  - ❏ 歩いてくぐり抜けるタイプおよび検査員が手に持って押し当てるタイプの金属探知器は磁気を使用しているので、ノートブック コンピュータやフロッピーディスクのデータが損傷することがあります。
- 機内でノートブック コンピュータを使用する場合は、使用できるかどうかを航空会社にあらかじめ確認してください。航空会社によっては、機内でのコンピュータの使用が制限されることがあります。
- お使いのノートブック コンピュータにGPRSマルチポート モジュールなどのGSM装置が装備されている場合は、飛行機に搭乗する前にGSM装置の電源を切り、機内でノートブック コンピュータを使用する際にも電源を切ったままにしておいてください。
- ノートブック コンピュータを持って国外へ旅行する場合は、次の情報を参照してください。
  - ❏ 滞在する国に適応した電源コードを、滞在する国のHP製品販売店で購入してください。電源コードは、各国の規格に合ったものを使う必要があります。



警告：感電、火災、装置の損傷などを防ぐため、コンピュータをAC電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバータは使用しないでください。

  - ❏ 滞在先の国の通関手続きを確認してください。